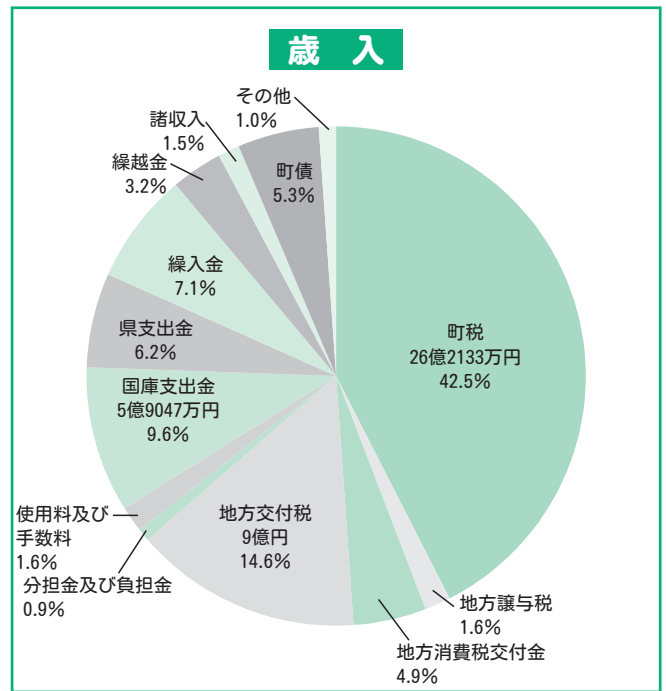
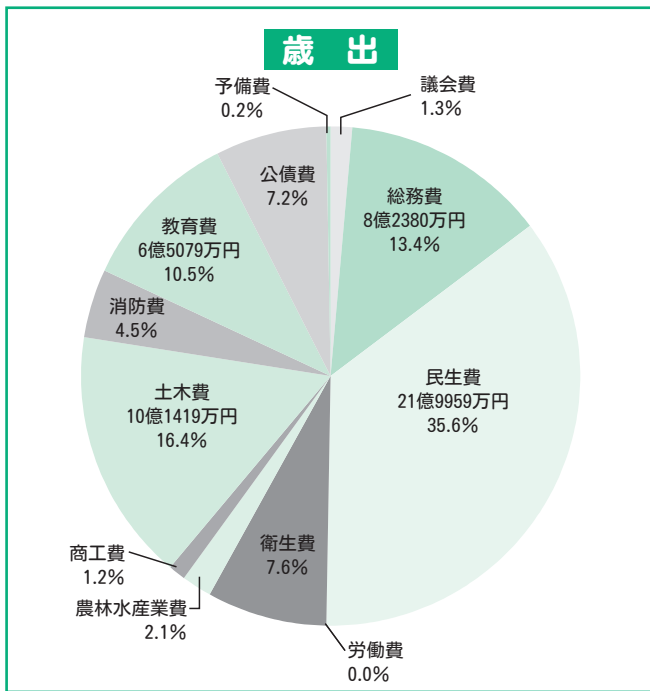


総額105億3400万円

笑顔で暮らせるまち ごと

一般会計予算 61億7000万円の内訳



「住んでよし！訪れてよし！笑顔で暮らせるまちごと」をコンセプトとして、第5次総合計画のまちの将来像の実現にむけ、厳しい財政状況の中、限りある財源を効果的に配分し、より質の高いきめ細やかな行政サービスを提供する。なかでも持続可能な地域社会を実現するため、「未来を支える人づくり」「活力と交流の創出」「信頼と安心のまちづくり」に重点を置いて予算が編成された。

平成30年度予算は、各委員会にて細部にわたる審査を経た後、全会一致で可決した。

一般会計予算を可決

一般会計では、ダイヤルイン導入事業、広神戸駅前車場等整備事業、防犯カメラ等設置事業補助金、結婚新生活支援事業、がんばるごと応援寄附金事業、県営農村振興総合整備事業、ごとう地区事業、学校ICT教育環境整備事業、図書館外装改修工事、などが盛り込まれ、総額61億7000万円となった。前年度当初予算と比較して、8.0%の減額である。

平成30年第1回定例議会は、3月5日から15日まで、11日間の会期で開かれた。
開会日は、一般会計補正予算（第4号）ほか25議案が提案され、うち、9議案を可決し、そのほかは各委員会において審査を行った。
14日に一般質問を行い、最終日は3議案を追加して審議し、いずれも原案とおり可決・同意して閉会した。

住んでよし! 訪れてよし!

① 未来を支える人づくり

- 子育て世代包括支援センター事業 520万円
- 結婚新生活支援事業 150万円
- 小学校外国語活動支援アシスタント設置事業 60万円
- 学校ICT教育環境整備事業 2678万2千円



小学校にも導入されるタブレット端末



住民との協働による神チャレ

② 活力と交流の創出

- 神チャレンジプロジェクト推進事業 461万円
- ごうど観光交流館「ひよしの里」運営事業 401万6千円
- ごうどスポレクDAY2018事業 250万円

③ 信頼と安心のまちづくり

- 防犯カメラ等設置補助事業 200万円
- 防犯灯設置整備事業 500万円
- ばらタクサービス事業 2700万円
- 認知症対策事業 790万5千円



犯罪防止のため設置される防犯カメラ

予算の規模

会計区分	平成30年度	平成29年度	対前年度比較		
			増減額	増減率	
一般会計	61億7000万円	67億1000万円	-5億4000万円	-8.0%	
特別会計	国民健康保険	22億8000万円	26億7000万円	-3億9000万円	-14.6%
	後期高齢者医療	2億4400万円	2億3430万円	970万円	4.1%
	障がい福祉サービス事業	4950万円	5200万円	-250万円	-4.8%
	公共下水道事業	13億1500万円	13億9300万円	-7800万円	-5.6%
	学校給食事業	1億1850万円	1億2180万円	-330万円	-2.7%
水道事業会計	3億5700万円	3億9440万円	-3740万円	-9.5%	
総額	105億3400万円	115億7550万円	10億4150万円	-9.0%	

その他の主な事業



広神戸駅前駐車場予定地



リニューアルされる図書館

●がんばるごうど応援寄附金事業	6480万5千円
●広神戸駅駐車場等整備事業	725万2千円
●公共交通機関対策事業	1億1782万円
●福祉医療費助成事業	2億1455万1千円
●県営農村振興総合整備事業	1655万円
●北一色南方1号線道路改良事業	6360万円
●下宮34号線道路改良事業	4700万円
●図書館外装改修工事	4200万円

一般会計予算に 対するQ&A

Q 林 利雄 議員

- (1) 小学校費の使用料及び賃借料としてタブレット端末リース料500万円が計上されているが、この学校に何台整備されるのか、また授業に活用する学年は。
- (2) ICT支援員派遣業務委託料900万円であるが、支援員は何人でどのように活用するのか。
- (3) 小学校トイレ改修工事600万円であるが、どこをどのように改修するのか。

A 教育課長

- (1) タブレット端末は全小學校に40台ずつ配備する。各クラス単位での使用を想定している。使用する学年は指定していない。
- (2) ICT支援員1名が各小中学校を巡回する。1校あたり月に4回で、終日勤務を予定している。
- (3) 神戸小8基、下宮小12基で、屋内トイレを洋式化する。

Q 西脇博文 議員

- (1) 公共交通機関対策事業で養老鉄道関係の負担金が昨年度と比べ大幅な増額になっているが、その理由は。また、平成31年度以降の負担は。
- (2) 車両の更新予定は。

A 住民環境課長

- (1) 事業形態変更に伴い平成29年度は3か月分を計上していたが、平成30年度は12か月分を計上している。今後の負担金についても同様である。
- (2) 平成30、31年度で計画されている。養老線支援基金より支出される。

Q 鈴木愛子 議員

- (1) 旧南平野幼稚園と下宮南平野幼稚園、第4分団車庫において下水道接続工事が予定されているが、項目がばらばらなのはなぜか。公共施設は順次下水道に接続していくのか。
- (2) 交通安全対策費の修繕料860万円が計上されているが、カーブミラーは何基分か、また、交差点等のカラー舗装は予定されているか。

A 総務課長

- (1) 各施設を管理している担当課で予算計上している。
- (2) 公共施設の下水道接続については、供用開始がされた地区より順次接続していく。

A 住民環境課長

- (2) カーブミラー45基、カラー舗装は150万円の予算を計上している。

平成30年度

各特別会計・水道事業会計 予算を可決

特別会計のうち、後期高齢者医療特別会計は、前年度当初予算と比較して被保険者数の増加が見込まれるため、全体では4.1%増額の2億4400万円となった。

また、水道事業会計は水道料金を据え置きながら健全財政を維持している。下水道工事に伴う配水管布設替工事費の減により、前年度当初予算と比較して9.5%減額の3億5700万円となった。

平成29年度

一般会計補正予算(第4号) 5億6000万円を追加

平成29年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ5億6000万円が追加され、総額75億4350万円となった。

歳出では、公共施設整備基金積立金に6860万6千円、ふるさと納税基金積立金に3億2997万9千円、ふるさと納税関連経費1845万円、障害者生活介護費及び放課後等デイサービス費2000万円、小学校空調機器整備関連経費1億6800万円等を追加し、道路新設改良費5360万円、都市計画総務費2200万円等を減額した。

平成29年度

国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

平成29年度国民健康保険特別会計予算は、歳入歳出それぞれ3900万円を追加し、総額27億900万円となった。

なお、9月に4200万円の増額補正をした給与費等の人件費については、今回2820万円の減額補正を行い、当初予算と比較して、1380万円の増額となった。

これに対して歳入は、地方交付税4452万1千円、財産売払収入6862万3千円、寄附金3億2995万円等である。

Q 林 利雄 議員

小学校空調機器整備工事で1億6500万円、中学校空調機器整備工事で3500万円計上されているが、何箇所設置されるのか。

A 教育課長

町内全小学校の普通教室、特別教室合わせて71基、中学校は特別教室に15基を設置する。

平成29年度

公共下水道特別会計 補正予算(第1号)

平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億8500万円減額し、総額12億800万円となった。

歳出では、公共下水道建設費の工事請負費1億6500万円、浄化センター管理費1230万円を減額した。

歳入では、公共下水道費国庫補助金9940万円、一般会計繰入金1200万円、公共下水道債9290万円を減額した。

Q 鈴木愛子 議員

繰越金が1億9143万円と多額である。町民から徴収した保険税が反映されていると思うが、どのように考えているか。

A 民生部長

平成28年度からの繰越金である。国保は保険給付費を予測し、それに見合った保険税を徴収する仕組みである。毎年1億から1億5千万円の繰越金をみこして積算している。次年度への財政運営には必要なことであると考ええる。

平成29年度

公共下水道特別会計 補正予算(第1号)

平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億8500万円減額し、総額12億800万円となった。

歳出では、公共下水道建設費の工事請負費1億6500万円、浄化センター管理費1230万円を減額した。

歳入では、公共下水道費国庫補助金9940万円、一般会計繰入金1200万円、公共下水道債9290万円を減額した。

Q 鈴木愛子 議員

浄化センターに係る経費が減額されているが見込み違いだったのか、加入促進不足であったのか。

A 建設部長

今年度の事業費が確定したので歳入歳出ともに減額するものである。加入促進等が原因ではない。計画した事業は予定通り完了している。



監査委員に大場一郎さんを再任



大場一郎さん

3月31日をもって任期満了となる識見を有する監査委員に、大場一郎さん(和泉)を再任することに同意した。
任期は平成30年4月1日から4年間である。

財産の処分

旧町営北島住宅跡地を分譲住宅用地として、25筆で合計5526.5㎡の土地を神戸町土地開発公社に売却する。売却価格は5300万円である。



売却された旧町営北島住宅跡地

Q 西脇博文 議員

売却する用地に、町道は含まれていないか。

A 建設部長

町道は含まれていない。分譲住宅用地のみの売却である。

功労者の表彰

功労者表彰条例の規定により、功労章1名の受賞について可決した。

- ・功労章
今江 功さん(第一中島)

3月定例議会 その他の議案

- ・平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - ・ごうど中央スポーツ公園再整備(第4期)工事の請負変更契約について
 - ・下水管布設(H29補・面整備)第2、3工区工事の請負変更契約
 - ・職員の子育休業等に関する条例の一部改正
 - ・職員の給与に関する条例の一部改正
 - ・国民健康保険基金条例の一部改正
 - ・たんぼぼ学園設置条例の一部改正
 - ・後期高齢者医療に関する条例の一部改正
 - ・町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ・国民健康保険条例の一部改正
 - ・都市公園条例の一部改正
 - ・消防団員等公務災害補償条例の一部改正
 - ・瑞穂市・神戸町水道組合規約の変更に関する協議議員派遣
- を審議し、原案どおり可決した。

現地視察を 実施

ごうどローズスタジアム



3月15日(木)定例会閉会后、ごうど中央スポーツ公園再整備工事の現地視察を行った。
ごうどローズスタジアムは県内有数の人工芝野球場として、全国規模の軟式野球の大会を誘致することができる施設となった。
地域住民が長い間待ち望んでいた中央スポーツ公園は、全ての施設において利用が可能となった。